

【RC-1 推奨文草案 (Individual perspective) 記入例】

<p>1. CQ 80歳未満の発症後3時間を超えた急性脳梗塞患者に対して、総死亡率低下、ADL保持、脳出血防止を考慮した場合、6時間以内のrt-PA投与は勧められるか？</p>											
<p>2. 推奨文草案 80歳未満の発症後3時間を超えた急性脳梗塞患者に対して、総死亡率低下、ADL保持、脳出血防止を考慮した場合、6時間以内のrt-PA投与を行うことを提案する。</p>											
<p>3. 作成グループにおける、推奨に関連する価値観や意向（検討したアウトカム別に、一連の価値観を想定する） 本CQに対する推奨の作成にあたっては、急性脳梗塞患者に対する死亡率の低下、ADL保持、脳出血防止を重要視した。</p>											
<p>4. CQに対するエビデンス総体の総括（重大なアウトカム全般に関する全体的なエビデンスの強さ）</p> <p style="text-align: center;">A（強） B（中） C（弱） D（非常に弱い）</p>											
<p>5. 推奨の強さを決定するための評価項目（下記の項目について総合して判定する）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">推奨の強さの決定に影響する要因</th> <th style="width: 20%;">判定</th> <th style="width: 20%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>アウトカム全般に関する全体的なエビデンスが強い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的なエビデンスが強いほど推奨度は「強い」とされる可能性が高くなる。 ・逆に全体的なエビデンスが弱いほど、推奨度は「弱い」とされる可能性が高くなる。 </td> <td style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ </td> <td>エビデンスの強さはB</td> </tr> <tr> <td> <p>益と害のバランスが確実（コストは含まず）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい効果と望ましくない効果の差が大きければ大きいほど、推奨度が強くなる可能性が高い。 ・正味の益が小さければ小さいほど、有害事象が大きいほど、益の確実性が減じられ、推奨度が「弱い」とされる可能性が高くなる。 </td> <td style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ </td> <td>脳出血は増加するが、死亡率はほとんど差がなく、ADL保持もわずかに改善する。これは、アルテプラゼ投与によって改善する患者もいることを示している。</td> </tr> </tbody> </table>			推奨の強さの決定に影響する要因	判定	説明	<p>アウトカム全般に関する全体的なエビデンスが強い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的なエビデンスが強いほど推奨度は「強い」とされる可能性が高くなる。 ・逆に全体的なエビデンスが弱いほど、推奨度は「弱い」とされる可能性が高くなる。 	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	エビデンスの強さはB	<p>益と害のバランスが確実（コストは含まず）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい効果と望ましくない効果の差が大きければ大きいほど、推奨度が強くなる可能性が高い。 ・正味の益が小さければ小さいほど、有害事象が大きいほど、益の確実性が減じられ、推奨度が「弱い」とされる可能性が高くなる。 	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	脳出血は増加するが、死亡率はほとんど差がなく、ADL保持もわずかに改善する。これは、アルテプラゼ投与によって改善する患者もいることを示している。
推奨の強さの決定に影響する要因	判定	説明									
<p>アウトカム全般に関する全体的なエビデンスが強い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的なエビデンスが強いほど推奨度は「強い」とされる可能性が高くなる。 ・逆に全体的なエビデンスが弱いほど、推奨度は「弱い」とされる可能性が高くなる。 	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	エビデンスの強さはB									
<p>益と害のバランスが確実（コストは含まず）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい効果と望ましくない効果の差が大きければ大きいほど、推奨度が強くなる可能性が高い。 ・正味の益が小さければ小さいほど、有害事象が大きいほど、益の確実性が減じられ、推奨度が「弱い」とされる可能性が高くなる。 	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	脳出血は増加するが、死亡率はほとんど差がなく、ADL保持もわずかに改善する。これは、アルテプラゼ投与によって改善する患者もいることを示している。									
<p>推奨の強さに考慮すべき要因</p> <p>患者・市民の価値観・希望や好み、負担の確実さ（あるいは相違）、医療費のうち自己負担分、患者の立場から見たその他の資源利用など： この治療に対する患者（家族）の意向は、大きくばらつくと考えられる。 薬品の単価は高額だが、入院期間延長による経費や介護費用等の増額も不明確である。</p>											
<p>6. 費用対効果の観点からの留意事項（費用対効果を検討した場合のみ記載するが、臨床的な推奨とは別に取り扱う）： 評価未実施</p>											

明らかに当てはまる場合は「はい」とし、それ以外は、どちらともいえないを含め「いいえ」とする。